

がんセンターNEWS

Aichi Cancer Center News

第 10 号

平成 16 年 10 月 1 日発行

発行

愛知県がんセンター

Tel.052-762-6111代



愛知県がんセンター

基本理念

私たちは病む人の立場にたって、
最新の研究成果に基づき、
最良の心あるがん医療を提供します。

*The mission of Aichi Cancer Center is to provide
patients suffering from cancer with the best,
compassionate treatment and care based on
leading-edge cancer research.*

ごあいさつ

本年4月に病院事業庁が創設され、併せて地方公営企業法が全部適用となり、当がんセンターもこの新しい機構の中で、基本理念に則りこれまで以上に高度・先進的かつ安全で最良の医療を提供すべく改革に着手し始めたところです。

癌は依然増加しつつありますが、癌腫の発生頻度、進行期別頻度等その内容は変化しています。更に各種の画像診断法や分子標的治療・内視鏡治療に代表される治療法の日進月歩に加え、QOL維持に必須な各種の支持療法と癌治療を取り巻く状況は益々複雑かつ多様化してきています。これらの変化に伴う県民の医療ニーズに応えるべく当センターの診療機能向上、即ち診療体系自体の基本的見直しが最重要課題と受け止めております。また癌治療の現状とより良い病院選びの参考に診療実績等の情報公開を一層充実させること、加えて当センター内のみならず県立愛知病院との連携強化による地域癌医療体制の再構築、更に診断・治療を要する患者様の期待に少しでも素早く応えられるよう待機期間の短縮、更なる手術件数増加を目指した業務改善等を重要課題と取り上げております。



一方では現在の極めて厳しい医療経済事情の中で現状の人員による経営の健全化、改善も強く求められています。今後も患者様には医療内容自体は当然ながらその療養環境においてもボランティアの方々のお力もお借りし、より満足して頂けるよう職員一同改善に努力して参りたいと考えております。この実現には皆様方による病診連携の更なる充実に加え今後もより一層のご支援、ご援助が是非とも必要です。この紙面をお借りし、お願い申し上げます。

愛知県がんセンター 副院長 葛谷和夫



愛知県とアジア太平洋地域のがん予防を目指す疫学研究

研究所からの報告

疫学・予防部は愛知県民のがん予防対策に役立つ情報を構築するための研究を実施しております。第一に、愛知県民の生き様を多面的に観察し、疫学的研究手法を用いて県民のがんの要因を探索するため、がんセンターに受診された全新来患者様に研究協力をお願いし、世界に例のない大規模な病院疫学研究を展開しております。これまでに、外来の健康調査から得られた11万人以上(県民の2%)の患者様の調査資料を用いて一般県民の方々のがん予防に役立つ情報を提供しております。

一方では、日・中・韓三国の疫学研究者による国際共同研究を組織し、昔から三国に多い食道がん、胃がん、さらに近年増加傾向の著しい大腸がんなど、消化管がんの要因を探索し、三国合作によるがん予防情報の構築を目指しております。第三に、がんの要因としての生活習慣の影響を左右する個々人の特性、つまり遺伝子多型に焦点を当てた分子疫学研究を展開することにより、個々人の遺伝的体質を考慮したがん予防を目指しております。

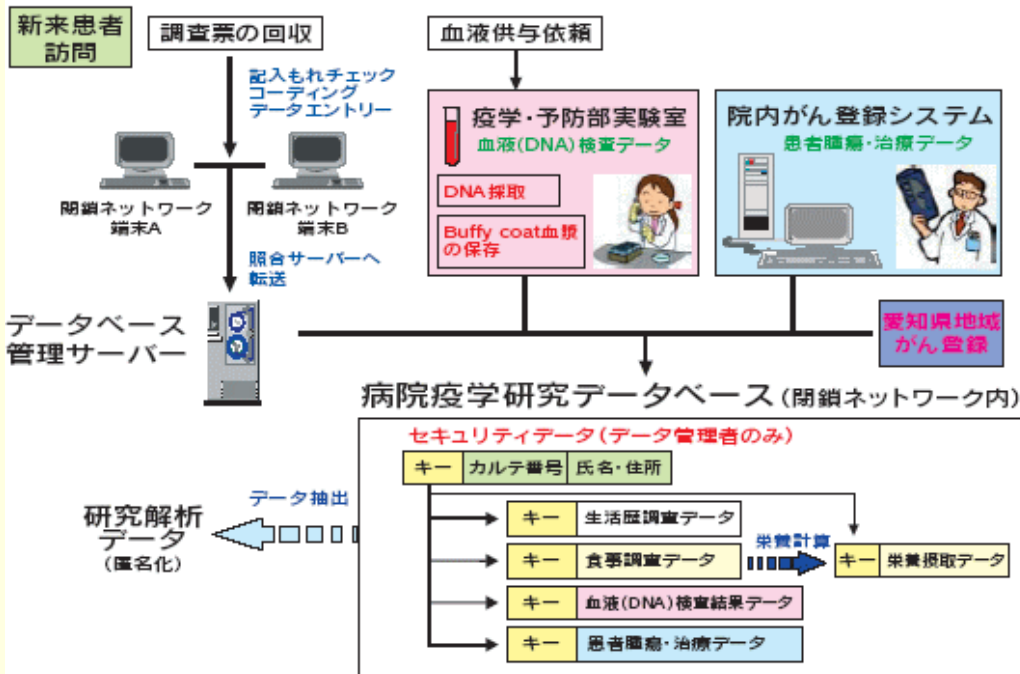
さらに、県のがん対策の策定に不可欠ながんの統計情報を得るために健康福祉部が実施している健康推進事業としての「地域がん登録」を推進するため、疫学研究の側面から技術的支援を行っております。そして、将来的には愛知県とアジア太平洋地域におけるがんの予防診療の確立を目指し、部員一同は一丸となって学際的な疫学・予防研究に取り組んでおります。



研究所
疫学・予防部

部長 田島和雄

病院疫学研究における情報管理システム



研究成果の公表
がん予防5ヶ条の標語
 禁煙・節酒は鬼に健康金棒
 節塩料理は健康日本21愛知
 緑黄赤の野菜、果物は健康信号
 多様な少量を取るバランス感覚
 にこにこ運動30分週2回

速報！！ 病院機能評価の認定を取得しました。

財団法人 日本医療機能評価機構の「病院機能評価」の認定を平成16年9月27日に取得しました。

この病院機能評価は、医療技術が高度化・多様化する中で、患者様が安心して質の高い医療が受けられるよう、日本医療機能評価機構が中立的な第三者の立場から、医療機関の質や機能、療養環境などを評価するものです。



病院からの報告

痛みのない穏やかな覚醒をもたらすバランス麻酔



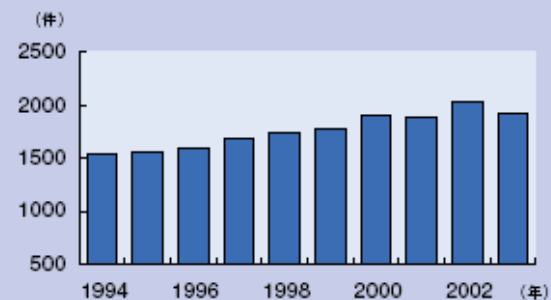
病院
麻酔科部

部長 細田 蓮子

麻酔科部では週5日、休日、時間外の緊急手術への対応も含め1日平均8-9件の手術麻酔管理を行っています(写真:中央患者監視システム)。過去10年間の手術件数を示します(図)。麻酔科医は、術者には最高の手術環境の提供、患者様には手術侵襲の防御と、安全な周術期の提供を心がけています。現在は意識消失、鎮痛、筋弛緩という麻酔の3大要素を、異なる薬剤を組み合わせで調節するバランス麻酔が主流です。バランス麻酔では手術終了とほぼ同時に、痛みのない大変穏やかな麻酔覚醒が実現できます。手術室のベッド上で我々スタッフにお礼を言うてくださる方もいます。バランス麻酔の中心となる硬膜外鎮痛法は、手術による痛み信号を視床下部に入力される前に遮断し、自律神経の過剰反応を抑えます。そのため呼吸循環、内分泌代謝、免疫反応への影響を少なくし、身体の恒常状態を保つように作用します。またディスプレイ持続注入ポンプを接続し、数日間にわたり術後の痛みをとることで術後合併症の減少、早期離床、早期退院を実現しています。手術が決まった患者様には必ず麻酔科医が訪問します。病歴、既往歴、合併症についても十分に把握して、安全な麻酔方法を立案します。麻酔に関する質問は何でもおっしゃっていただき、安心して手術を受けていただくことを願っています。



愛知県がんセンターにおける年間手術件数の推移
(1994年~2003年)



診察医の紹介 今回は、放射線治療部です。

放射線治療の特徴は機能、形態を温存できることにあり、口、咽喉、のど、食道、肺、子宮、前立腺にできたがん特に有効です。また脳、骨に転移したがんの症状の軽減にも有効です。最近では抗がん剤を併用し、さらなる治療効果の改善に取り組んでいます。



部長
不破 信和



医長
古平 毅



医長
古谷 和久



医長
立花 弘之



[このページの先頭へ](#)

Aichi Cancer Center News

主な診療案内

平成16年10月1日現在の外来診療担当一覧です。

受付時間: 午前8時30分から午前11時30分まで

(自動再来受付機) 午前8時から午前11時30分まで

診療科	月	火	水	木	金
総合初診	山雄	杉浦孝	山雄	森島・大野	大熊
消化器内科	山雄(初診) 田近・水野	山雄(初診)・ 水野・河合・澤木	山雄(初診)・ 高橋・澤木	中村・高橋・ 澤木(初診)	中村(初診)・ 田近・河合
呼吸器内科	樋田	杉浦孝・吉田	堀尾	杉浦孝・樋田・堀尾	吉田
循環器	波多野	大熊	大熊	波多野	大熊
血液・細胞療法 薬物療法	小椋(初診)・ 鏡味・田地・尾山	森島(初診)・ 小椋・神谷	鏡味(初診)・ 田地・尾山	森島(初診)・ 小椋・神谷	鏡味・田地(初診)・ 神谷(第2・4)・ 尾山(第1・3・5)
頭頸部外科	長谷川・小川		長谷川・兵藤	(予約のみ) 寺田(第1・3) 小川(第2・4) (第5交代制) 長谷川・寺田 小川・兵藤	寺田 兵藤(第2・4予約のみ)
胸部外科	(予約のみ)	(予約のみ)	(予約のみ)	波戸岡	光富・篠田・ 波戸岡・森
乳腺外科	亀井・水谷・ 岩田(初診)	岩田・亀井・ 水谷(初診)	岩田・遠山・ 亀井(初診)	岩田・水谷・ 遠山(初診)	亀井・遠山・ 岩田(初診)
消化器外科	山村(第2・4)・ 伊藤(第1・3・5)・ 小森	金光・小島	加藤・山村・清水	安井・平井・伊藤	(予約のみ)
整形外科	杉浦英・山田	(予約のみ) 杉浦英	山田		杉浦英(第1・3・5) 山田(第2・4)

泌尿器科	林		脇田	林・脇田	
婦人科	葛谷・那波	葛谷・中西・生駒	那波・中西	葛谷・那波・生駒	中西・生駒
放射線診断部	佐藤		山浦		稲葉
放射線治療部	不破・古平・立花	古平・古谷	不破・古谷	不破・古谷・立花	不破・古平・立花

※ 医師名の後の数字は、月の週を表します。 ※ 変更(休診)等がございますので、お電話でご確認ください。

※ 再診予約制:診察券をお持ちの方は、診察予約をしてください。

052-764-2911(直通) 午前9時~5時(土・日・祝・年末年始除く)

交通案内

地下鉄利用:「自由ヶ丘」②番出口から 徒歩7分

◎ 名古屋・栄から 所要時間:名古屋から約30分

東山線「藤ヶ丘」行き乗車、「本山」乗り換え、名城線「左回り」乗車、「自由ヶ丘」下車。

◎ 金山・栄・大曽根から 所要時間:金山から約35分

名城線乗車、「自由ヶ丘」下車。



市バス利用:「千種台中学校」下車 徒歩4分

◎ 名古屋駅から 所要時間:名古屋駅から約40分

基幹2系統「光ヶ丘」または「猪高車庫」行き乗車、「千種台中学校」下車。

◎ 星ヶ丘から 所要時間:星ヶ丘から約20分

星丘11系統「地下鉄自由ヶ丘」行き乗車、「千種台中学校」下車。

所在地 〒464-8681名古屋市千種区鹿子殿1-1

TEL.(052)762-6111

URL; <http://www.pref.aichi.jp/cancer-center/>

FAX.(052)764-2963